

あなたなら きっと できる!

Yes, You Can

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 進路通信 第6号 令和4年9月2日発行

問合せ先 : sinnro-soudan@ohmiya-sd.spec.ed.jp

高1・高2 現場実習報告

夏季休業中、高等部の生徒は現場実習でさまざまな企業や事業所に行ってきました。今回の実習を通し、学校生活では学べないことがたくさんあったと思います。例えば、学校では手話でコミュニケーションを取ることができませんが、実習先では手話以外の方法で相手とコミュニケーションできる方法を考える必要がありました。また、働くことの大変さを学ぶことができました。学校は、1時間毎に様々な教科に変わっていきます。



しかし、仕事は同じことを繰り返し行うことが多く、時間も長く、しかもずっと立って(座って)いなければなりません。自分が思い描いていた仕事内容と違ったかもしれませんが、実際にやってみると分かることがたくさんあります。今回の実習で、自分にとってどんな進路がいいのか、考えるきっかけになったのではないのでしょうか。実習の反省会で課題として挙げられたことは意識して改善し、良かったことは伸ばしていくことが大切です。是非、この実習で得たことを、今後の生活に活かしてほしいと思います。



～職員施設研修報告～

【ぶちとまと/第2ぶちとまと】(写真①エコポット作り ②陶芸) 8月24日、上尾市にある『ぶちとまと』と『第2ぶちとまと』を見学しました。多機能型事業所(就労移行、就労継続B型、生活介護等)です。明るく広い室内でパン作り・織物・陶芸・エコポット作り・パソコン作業などを行っていました。畑では、野菜を育て、ビニールハウスではプチトマト(施設名になっている)の栽培を行っていました。調理作業の合間を縫って、卒業生K君が笑顔で挨拶に来てくれました。卒業生が生き生きと働いている様子を見ることができると本当に嬉しく思います。カフェでは、丁寧に接客してくれる様子に感動しました。

①



②



③



④



【ゼンショービジネスサービス】(写真③パソコン入力 ④メール便) 8月25日、品川区にある『ゼンショービジネスサービス』を見学しました。すき家やココスなど外食産業を展開するゼンショーホールディングスの特例子会社です。「パソコン入力・オフィスサポート・軽作業・メール便」という4種の作業を月交代でローテーションし、能力の開発を目指していました。また、管理職や技術職の登用制度を設け、試験にチャレンジすることで意欲の向上につなげていました。高等部生徒の実習も受け入れているそうで、タブレットでの筆談やUDトークの活用、月1回の手話研修会などで、コミュニケーションへの配慮もなされているようでした。

参加者は、それぞれ自分たちが関わっている児童・生徒の将来像を思い描きながら見学することが出来ました。どちらも個々の実態に合わせた工夫がなされていましたが、在学中にどんな力をつけておけば良いのか、改めて考えることが出来る貴重な時間となりました。